

1. 指定管理者名	一般財団法人　たじみ・笠原タイル館
2. 指定期間	平成28年4月1日　～　平成33年3月31日
3. 業務の範囲	(1) 多治見市モザイクタイルミュージアムの事業の実施に関すること (2) 多治見市モザイクタイルミュージアムの維持管理に関すること (3) 観覧料、利用料金に関すること (4) 減免対象者の利用に関すること (5) 施設等の利用許可に関すること (6) その他の業務

4. 採点表		評価項目		細目		配点	採点基準		実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点							-	
			②利用人数	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点 ※ミュージアムの配点については、『①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)』5点除外のため、『②利用人数』の得点を2倍する	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値 平均値比(1118%)=利用人数(延べ 123,370人)÷11,033人(上記(3)適用)	105%以上 5点	延べ人数 123,370人(6～3月の10カ月) 比較対象:多治見市美濃焼ミュージアム (24～28年度平均 13239.6×10/12月=11,033人) (24年度 10,962人・25年度 11,608人・26年度 16,933人・27年度 10,852人・28年度 15,843人) 採土場をイメージしたユニークな外観の藤森建築の魅力や多くのメディアに取り上げられたこともあり、当初予定していた目標来場者数(25,000人)を大きく上回った。	10点				
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)		15	仕様書以上:15～12点、仕様書に忠実:11～9点、仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、それ以下:2～0点					-			
		(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)		15	内容・事業数等が期待以上:15～12点、内容・事業数等が例年通り:11～9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8～7点、内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2～0点 ※ミュージアムの配点については、『(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)』15点除外のため、『(3)自主事業の企画・運営・実施』の得点を2倍する	●仕様書では、企画展を年2回以上、体験工房年4メニュー程度、体験学習(ワークショップ)年2回以上、講座・セミナー年2メニュー程度としている。 ・企画展年間3本。開館記念企画展「Echoes Infinity 永遠なる物語」、タイル産業を支える工場の魅力発信「工場賛歌 原料編」、「笠原のたからもの」を実施した。 ・体験工房年4メニュー。利用者26,848人。ワンコイン工作(フォトフレーム等制作)、貼子体験、目仕込み体験(2コース)を実施した。 ・ワークショップ、講座・セミナー等年間16回、参加者364人。 ・その他の自主事業年間3回。ネオンアーティスト安彦哲男氏による	期待以上 13点	仕様書どおりの事業が不足なく行われている。 企画展「笠原のたからもの」では、笠原町の狐塚古墳から出土した金銅製柄頭を奈良県天理大学天理参考館から借用し、130年ぶりの帰還を果たすという貴重な機会となった。 体験工房は、手軽にタイル貼り体験ができるワンコイン工作が盛況だった。 モザイクタイルミュージアムを設計した建築家藤森照信氏によるワークショップ「タイルのすだれを作ろう」では、水戸芸術館で開催される藤森照信展に出品する作品を参加者47人と制作した。 2月には来場者10万人達成を記念して、10万人目の来場者に記念品を贈呈し、記念撮影を実施した。	26点				
2	施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況 (10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	適正に実施されている	適正(普通) 2点	・掃除機、モップ等による清掃を毎日実施。 ・業者による床清掃(ワックス塗布)を年1回実施。 ・受付、事務所が常に整頓されている。	10点				
			②保守・点検			適正に実施されている	適正(普通) 2点	照明、空調、給排水などの設備を日常的に点検。空調は、定期的にフィルターを取替えている。					
			③保安・警備			適正に実施されている	適正(普通) 2点	館内に監視カメラを設置し、作品の監視、来場者の安全を確保。防火管理有資格者を配置。					
			④小規模修繕			建物内外に使用したタイルの剥がれ(9件)、床板の浮き(2件)	適正(普通) 2点	適宜対応している。					
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			適正に実施されている	適正(普通) 2点	外階段など危険箇所を把握し、安全確保に努めている。					
		(2)その他管理業務の実施状況 (15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	適正に実施されている	適正(普通) 2点	文書はキャビネットやレターケースで適切に管理。	10点				
			②環境への配慮			適正に実施されている	適正(普通) 2点	社内用の文書には、古封筒や裏紙を使用。					
			③バリアフリー			適正に実施されている	適正(普通) 2点	通路、展示室、工房の出入り口など、車椅子等に十分対応できる広さが保たれており、また段差もない。					
			④備品管理			適正に実施されている	適正(普通) 2点	管理者備品については、市とは別の台帳で管理されている。					
			⑤個人情報保護			適正に実施されている	適正(普通) 2点	個人情報が含まれる書類等については、鍵のかかるキャビネットで保管し、パソコンでは、個人情報をパスワードをかけて共有フォルダーで管理している。					
			⑥事故等への対応			0	事故等に対し、適宜対応した 展示物の破損(3件)、屋外照明の破損(1件)発生	対応に不備あり △1		事故等発生時の第一報を速やかに担当課へ連絡するよう指示した。	-1点		
3	当該施設の経営状況 (5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入116,142,813÷支出77,866,379＝149.2%	105%以上 5点	-	5点					
4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点	来場者へのアンケートを実施した	適正(普通) 5点	1階暖炉前にアンケートを常設し、来場者のニーズの把握に努めている。	5点				
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	苦情に対し、適宜対応された	苦情なし・適正(普通) 4点	6/18に放送されたTV番組内で館長の発言に対し、批判が多数寄せられ、ホームページにお詫びを掲載するとともに、メールやfacebook等のご意見にはお詫び文を返信した。	4点				
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)		15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	新聞、雑誌、テレビ、ラジオ等マスコミの取材年間285件	期待以上 12点	マスコミの取材対応に丁寧な対応がなされた。 取材対応件数は評価できる。	12点				

5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	H28年度事業計画書、月次報告書(8/10回)、年次報告書、自己評価書については、仕様書に示す期日までに提出されなかった。	一部遅れ・不備あり(中程度) △2		-2点
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	特になし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	-	0点
合計			100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下				合計79点
								全体的な評価 事業に関しては仕様書どおり大変良好に実施され、集客効果も十分図られているが、事務執行に関しては、再三の請求にも関わらず提出書類が期限までに提出されないことが常態化しつつあり、ミュージアムの運営自体に影響を及ぼすことも否定できない。事務執行をつかさどる総務・経理専任者を配置するなど、抜本的な改善措置が必要である。